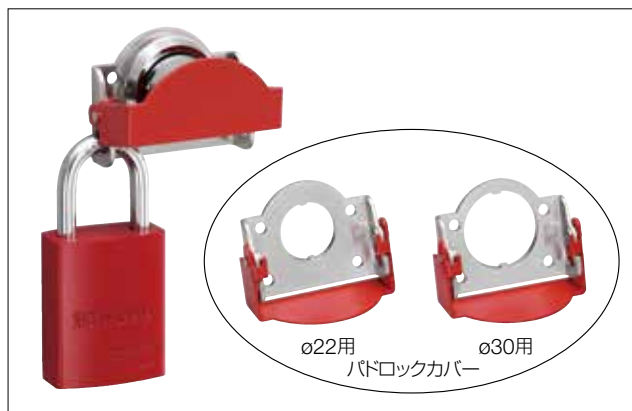


$\phi 22 / \phi 30$ 形 パドロックカバー (鍵付セレクトスイッチ、セーフティプラグ用)

ホスティングコントロールとして使用している鍵付スイッチやセーフティプラグの誤使用を南京錠で防止！

- 複数の作業者が危険区域に入って作業する場合の安全確保に最適。
- 板鍵あるいはプラグを抜いている際にパドロックカバーを被せて南京錠（最大2個）で施錠可能。
- 作業者全員がそれぞれの南京錠で施錠（3人以上の場合は市販のハスプを併用）すれば、危険区域内に取り残される事故を防止。

注）南京錠による安全確保は作業ルールによるものです。南京錠をかけ忘れるなど作業ルールを守らなければ、安全は確保できません。



□ 種類 [形番]

販売単位：1個

品名	形番（ご注文形番）
φ22用パドロックカバー	HS9Z-PC22
φ30用パドロックカバー	HS9Z-PC30

- 鍵付セレクトスイッチ、セーフティプラグ本体は別途ご購入願います。
- HS9Z-PC22 (φ22用) はHW1K、LW□KIには、ご使用になれません。また、HWシリーズ用の銘板もご使用になれませんので、ご注意ください。

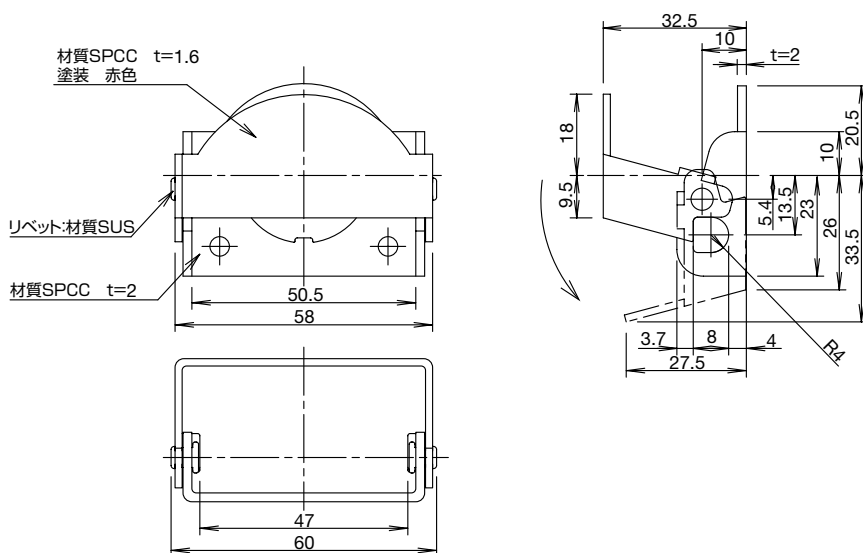
□ 仕様

適合機種	φ22用	ASW□K
	φ30用	HS2P、ASN□K、ASD□K
適合する南京錠のシャックル径	φ5.5～7.5	
耐荷重	30N以上	
質量（約）	55g	

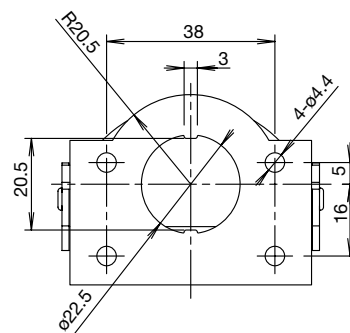
- ご使用の鍵付セレクトスイッチ、セーフティプラグ等の仕様については、HS2P形セーフティプラグ ASW□K/ASN□K/ASD□K形鍵付セレクトスイッチの仕様をご覧ください。

□ 外形寸法図

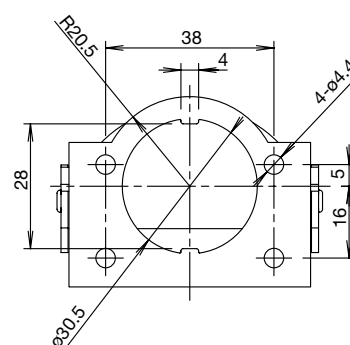
(単位：mm)



• HS9Z-PC22形の場合



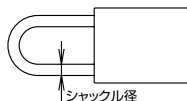
• HS9Z-PC30形の場合



使用上のご注意

本製品を制御システムの安全関連部に
ご使用の場合は、実際の機械・設備に
おける使用用途に応じた各国、地域の
安全規格、規制を参照し、正しく使用
ください。また、ご使用の前にはリス
クアセスメントにてご確認ください。

- ご使用のセーフティプラグ、鍵付セレクトスイッチの使用上の注意をよくお読みください。
- ご使用時は以下の項目を、ご確認ください。
- ◎HS2P形セーフティプラグのプラグや鍵付セレクトスイッチ等の鍵を挿入した状態で、パドロックカバーを閉じ、ご使用の南京錠や掛け金（ハスプ）で施錠できないこと。
- ◎パドロックカバーを閉じ、ご使用の南京錠や掛け金（ハスプ）で施錠した状態で、HS2P形セーフティプラグのプラグや鍵付セレクトスイッチ等の鍵が挿入できないこと。
- パドロックカバーを閉じる時は、必ずHS2P形セーフティプラグのプラグや鍵付セレクトスイッチ等の鍵を取り外してください。万一、HS2P形セーフティプラグのプラグや鍵付セレクトスイッチ等の鍵が変形、破損した場合は、ただちにプラグ／鍵を交換してください。変形、破損したまま使用しますと、プラグ／鍵を挿入した状態でもパドロックカバーを閉じ、操作できてしまう恐れがあります。
- 適合する南京錠のシャックル径（下図参照）はφ5.5～7.5です。



- 右図のような掛け金（ハスプ）をご使用の場合は、定期的にA部の隙間から本製品が外れないことをご確認ください。
- 南京錠と掛け金（ハスプ）は様々な形状のものが市販されていますので、ご使用時には必ず現物にて前述の◎マークの項目をご確認ください。
- ご使用になる南京錠と掛け金（ハスプ）の重量は片側1500g以下とし、総重量は3000g以下としてください。規定重量を超えて使用しますと、本製品が変形したり、HS2P形セーフティプラグ、鍵付セレクトスイッチ等が破損する恐れがあります。
- 本製品には、過剰な衝撃を与えないでください。故障、破損の原因となります。
- 南京錠や掛け金（ハスプ）を取り付けた状態で振動を与えないでください。故障、破損の原因となります。

- 適合機種以外には使用しないでください。（下記参照）

φ22用パドロックカバー適合機種

鍵付セレクトスイッチ：ASW□K形

φ30用パドロックカバー適合機種

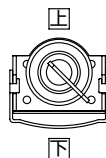
セーフティプラグ：HS2P形

鍵付セレクトスイッチ：ASN□K形、
ASD□K形

- 施錠、開錠する際、周辺の機器などに干渉しないよう配慮ください。
- 変形、分解、ならびに改造など、本製品の機能を損なわせるようなことはしないでください。本製品が変形した際は、ただちに使用を中止してください。
- 南京錠、掛け金（ハスプ）取扱い業者としては、以下の会社などがあります。
パンドウィット社
Master Lock社
ミドリ安全株式会社

□ 取り付け方法

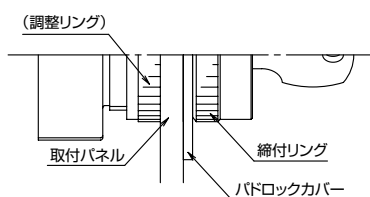
本製品の取付方向は、
右図のとおりです。



φ22用パドロックカバー

ASW□K形への取り付け方法

- 別途販売している回り止めリング（OGL-31形）および銘板は使用しないでください。
- 本製品はパネルと締付けリングの間に挟みこんでください。（下図参照）TWシリーズのパネル取付方法に従ってください。



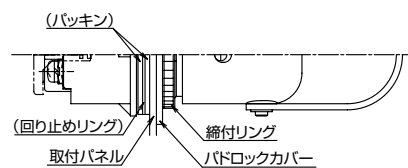
- パネル厚調整リングをセットする際は、調整値に、本製品の厚み（2.0mm）をプラスしてください。

φ30用パドロックカバー

HS2P形への取り付け方法

- 本製品はパネルと締付けリングの間に挟みこんでください。HS2P形セーフティプラグの取付方法に従ってください。

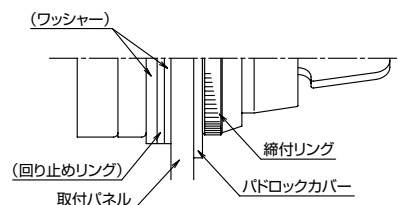
ただし、取付パネル厚に応じてパッキン枚数を調整する際には、本製品の厚み（2.0mm）をプラスしてください。



ASN□K、ASD□K形への取り付け方法

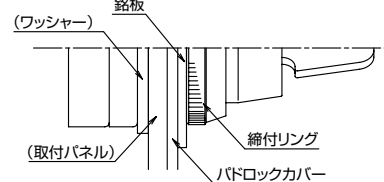
①銘板を使用されない場合

- 回転防止のため、別途販売している回り止めリング（OGL-11形）の使用を推奨します。
- 本製品はパネルと締付けリングの間に挟みこんでください。（下図参照）φ30シリーズのパネル取付方法に従ってください。

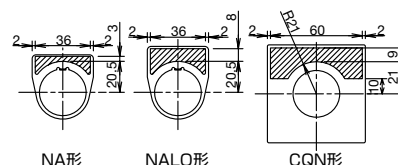


②銘板を使用される場合

- 本製品は銘板と締付けリングの間に挟みこみ、（下図参照）φ30シリーズのパネル取付方法に従ってください。製品が確実に固定できなくなるため本製品と銘板の取り付け順序を入れ替えないでください。NA形、NALO形の銘板をご使用の場合は、回り止めリング（OGL-11形）は必要ありません。CQN形の銘板をご使用の際は、別途販売している回り止めリング（OGL-11形）の使用を推奨します。



なお、銘板の彫刻有効スペースは下図斜線部のとおりです。



- いずれの場合も取付パネル厚に応じてゴムワッシャの厚さを調整する際は、回り止めリングの厚み（0.8mm）、銘板の厚み（0.5～1.2mm）、本製品の厚み（2.0mm）を使用に応じてプラスしてください。

ご注文・ご使用に際してのご承諾事項

平素は弊社販売の製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
弊社発行のカタログ・仕様書等（以下「カタログ類」と総称します）に記載された製品をご注文いただく際、下記ご承諾事項に記載の条件等を適用いたします。これらの内容をご確認・ご承諾のうえご注文ください。

1. カタログ類の記載内容についての注意事項

- (1) 本カタログに記載の弊社製品の定格値、性能値、仕様値は、単独検査における各条件のもとで得られた値であり、複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
また、使用環境、使用条件によって耐久性が異なります。
- (2) カタログ類に記載の参考データ、参考値はご参考用ですので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- (3) カタログ類に記載の弊社製品の仕様・外観および付属品は、改善またはその他の事由により、予告なしに変更や販売の中止をすることがあります。
- (4) カタログ類の記載内容は予告なしに変更することがあります。

2. 用途についての注意事項

- (1) 弊社製品を他の製品と組み合わせて使用される場合、適合すべき法規・規制または規格をご確認ください。
また、お客様が使用されるシステム、機械、装置等への弊社製品の適合性は、実使用条件にてお客様ご自身でご確認ください。弊社は、弊社製品との適合性について責任を一切負いません。
- (2) カタログ類に記載の利用事例、アプリケーション事例はご参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置等の性能や安全性をご確認のうえ、ご使用ください。また、これらの事例について、弊社製品を使用する権利をお客様に許諾するものではなく、知的財産権を保有することや第三者の知的財産権を侵害しないことを弊社が保証するものではありません。
- (3) 弊社製品をご使用の際には、次に掲げる事項に十分注意して実施してください。
 - ① 定格および性能に対し余裕のある弊社製品の利用
 - ② 弊社製品が故障しても他に危険や損害を生じさせない冗長設計、誤動作防止設計などの安全設計
 - ③ お客様のシステム、機械、装置等に使用される弊社製品が、仕様どおりの性能、機能を発揮できるように、配電、設置されていること
- (4) 性能が劣化した状態で弊社製品を引き続き使用されますと、絶縁劣化等により異常発熱、発煙、発火等のおそれがあります。弊社製品、およびそれを使用したシステム、機械、装置等の定期的な保守を行ってください。
- (5) 弊社製品は、一般工業製品向けの汎用品として開発、製造された製品です。次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様がこれらの用途で弊社製品を使用した場合、お客様と弊社との間で別途の合意がない限り、弊社は弊社製品について一切保証いたしません。
 - ① 原子力制御設備、輸送設備（鉄道・航空・船舶・車両・乗用機器など）、宇宙設備、昇降設備、医療機器、安全装置、その他生命・身体に危険を及ぼす可能性のある設備・機器など高度な安全性が要求される用途での使用
 - ② ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムなど高度な信頼性が要求される用途での使用
 - ③ 屋外での設備、化学的汚染または電磁的な影響を受ける可能性のある環境での用途など、カタログ類に記載された仕様や条件・環境の範囲を逸脱して取り扱われる、または使用される可能性のある用途での使用
なお、お客様が上記の用途での使用を望まれる場合には、必ず弊社の営業窓口までご相談をお願いいたします。

3. 検査

ご購入いただきました弊社製品につきましては、遅滞なく検査を行っていただくとともに、検査前または検査中の取り扱いにつきましては、管理保全に十分にご留意ください。

4. 保証内容

(1) 保証期間

弊社製品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年間といたします。ただし、カタログ類に別途の記載がある場合やお客様と弊社との間で別途の合意がある場合は、この限りではありません。

(2) 保証範囲

上記保証期間中に弊社側の責により弊社製品に故障が生じた場合は、その製品の交換または修理を、その製品のご購入場所・納入場所、または弊社サービス拠点において無償で実施いたします。ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

- ① カタログ類に記載されている条件・環境の範囲を逸脱した取り扱いまたは使用による場合
- ② 弊社製品以外の原因の場合
- ③ 弊社以外による改造または修理による場合
- ④ 弊社以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合
- ⑤ 弊社製品本来の使い方以外による使用による場合
- ⑥ 取扱説明書、カタログ類の記載に従って、保守部品の交換、アクセサリ類の取り付けなどが正しくされていなかったことによる場合
- ⑦ 弊社からの出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった場合
- ⑧ その他弊社側の責ではない原因による場合（天災、災害など不可抗力による場合を含む）

なお、ここでの保証は、弊社製品単体の保証を意味するもので、弊社製品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が弊社製品に関する保証のすべてであり、また、弊社は、弊社製品に起因して生じた特別損害、間接損害、付随的損害、または消極損害に関して、一切の責任を負いません。

6. サービス範囲

弊社製品の価格には、技術者派遣等のサービス費用は含んでおりませんので、次の場合は別途費用が必要となります。

- (1) 取付調整指導および試運転立ち合い（アプリケーション用ソフトの作成、動作試験等を含む）
- (2) 保守点検、調整および修理
- (3) 技術指導および技術教育
- (4) お客様のご指定による製品試験または検査

7. 輸出管理

弊社製品または技術資料を輸出または非居住者に提供する場合、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制に従ってください。

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提とするものです。日本以外での取引及びご使用に関しては弊社の営業窓口までご相談をお願いいたします。また、海外のみで販売している弊社製品に関する保証は日本国内では一切行いません。

IDEC株式会社

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64

 www.idec.com/japan

 **0120-992-336** 携帯電話・PHSの場合 050-8882-5843

- ・記載されている社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合があります。



東京営業所 〒108-6014 東京都港区港南2-15-1(品川インターシティA棟14F)
名古屋営業所 〒464-0850 名古屋市中区千種区今池4-1-29(ニッセイ今池ビル)
大阪営業所 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64
広島営業所 〒730-0051 広島市中区大手町4-6-16(山陽ビル)
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-1-1(ノリツビル福岡)